

教員の業績				
職名		准教授	学位	修士(経済学)
氏名	カナ	ワタナベ ヤスヒロ	役職名	入試広報部副部長
	漢字	渡辺 泰宏		入試広報委員長
1. プロフィール		日本大学大学院経済学研究課博士後期課程 単位取得退学 旭川大学経営経済学部助教を経て、2014年度より現職		
2. 主な担当科目		企業論Ⅰ・Ⅱ、経営管理論、基礎演習、専門演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ		
3. 専門分野		経営管理論、経営組織論、企業論		
4. 主な研究テーマ		組織文化の形成プロセスに関する研究		
5. 主な研究業績	著書	(共著)『経営学史叢書 第Ⅳ巻 フォレット』、文真堂(経営学史学会監修、編著者:三井泉)、第八章「フォレット理論の現代的可能性(二)-情報ネットワーク社会-」185-211頁、2012年		
	論文	(単著)研究ノート「経営理念の制度化に関する理論的考察-バーナード理論を手掛かりとして-」、『産業経営研究』第39号、2017年		
		(単著)論文「組織成員性の形成に関する考察-状況的学習論からの接近-」、『経営哲学』13巻1号、2016年		
		(単著)書評「経営理念の国際研究への展望」(三井泉編著『アジア企業の経営理念:生成・伝播・継承のダイナミズム』)、『経営哲学』11巻2号、68-70頁、2014年		
		(単著)査読付論文「経営理念の初期形成過程に関する一考察」『旭川大学経済学部紀要』、第71号、49-70頁、2012年		
		(単著)論文「経営理念の組織的浸透と組織文化の成立に関する考察」『経営哲学論集』第27集、155-159頁、2011年		
		(単著)研究ノート「状況的学習理論の経営理念研究への展開に関する一考察」『旭川大学経済学部紀要』第70号、61-70頁、2011年		
		(単著)論文「経営理念の組織的浸透に関する考察」、『経営哲学論集』第25集、2009年		
		(単著)査読付論文「組織文化理解への一試論-バーナード理論における「道德準則」の概念を手がかりに」、『経済集志』第77巻1号、83-100頁、2007年		
	(単著)研究ノート「組織文化研究をめぐる諸問題」、『経済集志』第75巻1号、107-124頁、2005年			
	その他の研究活動	(単独)研究報告「バーナード組織論における自律的な道德的制度の検討」日本経営学会第92回全国大会(新潟国際情報大学)、2018年		
		(単独)研究報告「C.I.バーナードの制度概念に関する考察 -J.R.コモنزの制度経済学の視点から-」経営学史学会第24回全国大会(九州産業大学)、2016年		
		(単独)研究報告「組織成員性の形成に関する考察-状況的学習論からの接近-」、経営哲学学会第32回全国大会(慶応大学)、2015年		
(単独)研究報告「経営理念の組織的浸透と組織文化の成立に関する考察」、経営哲学学会第27回全国大会(早稲田大学)、2010年				
(単独)研究報告「経営理念の組織的浸透に関する考察」、経営哲学学会第25回全国大会(慶應大学)、2008年				
6. 所属学会		日本経営学会(2011年~現在)、経営学史学会(2011年~現在) 経営哲学学会(2004年~現在)		
7. 主な社会活動、資格、その他		北海道学生野球連盟 副理事長(2013年4月~2014年3月) 北海道旭川市中小企業審議会ワーキンググループ委員(2010年11月~2011年3月)		